

清流大川

羽地中学校
学校だより 156号
せいりゅうおおかわ
H31. 1.10



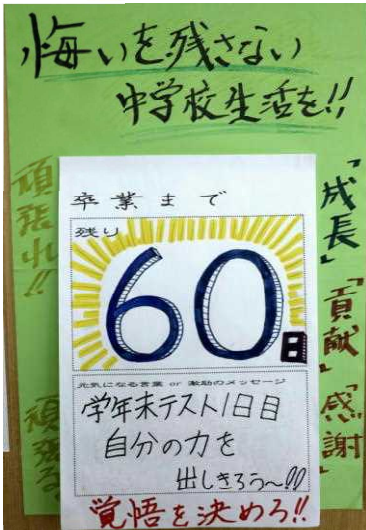
三年学年末テスト

説明しよう。
三年生は入試、卒業式まであと60日余りです。高校入試では、事前に提出すべき調査書があって、その調査書には中学校3年間の成績が記載されています。ですから最後の学年末テストをこの時期に行い、成績を確定する必要があります。三年生の学年末テストが早い理由がここにあります。
テストが終わると、それぞれの進路先を確定していきます。志願書類の準備

を1月中旬に行います。そして、2月初旬には、志望する高校へ志願書類を提出します。
推薦入試を希望する生徒は、既に志願書を整えて来週中にも、志望高校へ志願書類を提出する予定です。そして、推薦入試（面接、学力テスト）の準備を行います。
二月は、志願書類を提出したら全県一斉に県立高校の科別の定員数・志願者数・倍率などが新聞等に掲載



三年生が進路先を決めて、志願書類に印鑑を押す日が1月中旬にある三者面談日です。平常心で日々学習を進めていきましょう。



されます。受験者数が定員より多い学科は、一度だけ志望学科を変更することが出来ます。変更を希望する生徒は保護者同伴で相談の上、変更手続きが行われます。但し、抽選の場合もあります。定員割れした学科は、変更することは出来ません。
再度、志願者数・倍率が掲載され、3月には一般入試を迎えます。2月は、事前の面接指導や入試模擬テストも行われる受験準備の月です。月日があつという間に過ぎていくのが三学期。二年生は一年後、一年生は二年後に時期がやってきます。覚悟を決めよう。

お勧め恋愛ミステリー一本



崩れる脳を抱きしめて
作者の知念実希人（ちねんみきと）さんは沖縄県南城市生まれで東京都在住です。東京の医科大学を卒業後、日本内科学会認定医となり、2004年から内科医として勤務。
2011年「誰がための刃」で「ノンテラ」ではらのまち福山ミステリー文学新人賞を受賞し、作家としてデビューしました。
表題作は、沖縄ガス株式会社60周年記念として県内小中高校に図書として寄贈された本です。ありがとうございました。
プロログからエピログまで一気読みできる内容の面白い本でした。
グリオプラストーマ、最悪の脳腫瘍。28才、女性。カルテを見た研修医・碓氷（うすい）は小高い丘を見上げて走り出した。
ずっとこのときを待っていた。彼女が、ゆかり環さんが命を落とすと聞いたあの日から。ユカリさん、ガラス細工のように美しく、そしてはかない微笑みが脳裏をかすめる。もうすぐだ。
もうすぐ、僕の前から彼女を消した犯人に会える。……
「DNR」という言葉もこの本で知りました。図書室に置いてあります。ミステリー恋愛小説で、大どんでん返しの連続です。おかげで睡眠不足でしたが、間違いなくお勧め。